

# 産業経済委員会

「高梁市備中高梁駅前広場条例」

駅東西に新たにできる広場の利用は市民にわかりやすく、安全が確保できるように管理を定める意見が出されました。

「財産の譲渡に関し議会の議決を求めることについて」

本来の用途目的が終わった施設

設は、早期に見直し、整理を求めるといった意見が出されました。

「平成28年度高梁市一般会計予算」

実質公債費比率が健全であれば、市民要望に応える強力な予算対応に今後期待するといった意見が出されました。

# 市民生活委員会

「平成27年度高梁市一般会計補正予算(第5号)」及び「平成28年度高梁市一般会計予算」

「マイナンバー制度は市民にほとんど利益がなく個人情報流失などが危惧される。これが含まれる予算に反対する」という意見が出されましたが、採決で原案のとおり可決されました。

「平成28年度高梁市国民健康保険特別会計予算」

「一般会計からの法定外繰り入れを行うものの、国保税は約5%引き上げられ反対する」という意見が出されましたが採決で原案のとおり可決されました。



# 管外行政視察についてきました!

## 議会運営委員会・議会活性化特別委員会 合同管外行政視察

1月27日  
岡山県備前市・兵庫県宍粟市

議会運営委員会と議会活性化特別委員会は合同で、備前市と兵庫県宍粟市へ視察に行きました。備前市では議会運営について質問し、一般質問の締め切りが議案の上程後となっている、議案に対する中身の濃い質問が



## 議会広報調査特別委員会 管外行政視察

2月16・17日  
東京都町田市・埼玉県狭山市

町田市は、本会議と委員会をインターネットで中継。生中継と録画が議会ホームページから視聴できます。議会録画は24時間以内に公開、議案のカルテとして委員会審査の質疑・応答、討論内容、議決結果などをいち早く

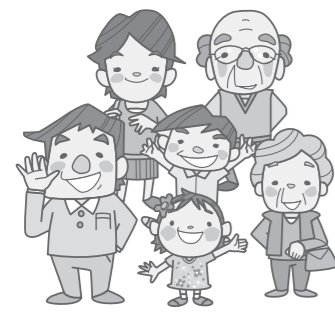


**Q. 市長選への出馬の意思を問う**  
**A. 全身全霊をかけてやらせていただきたい**



ここを聞きました  
●近藤市長の政治姿勢を問う

**植田** 近藤市長は、新市の首長として様々な課題に取り組みましたが、なお多くの政治的課題が山積している。この秋の高梁市長選挙にどう臨まれるのか。  
**市長** 私が市政を担当し2期8年になろうとしているが、高梁全体を見渡すとき、まだ多くの課題が残っていると認識している。今後の方向性をしっかり打ち出し、着実かつ積極的に進める覚悟であり、次期市長選挙に立候補する決意だ。  
**植田** 3度立候補されるといふことであり、続投に期待申し上げたい。今後、地方分権が進む中で高梁市の基本政策をどこに置き、取り組んで行くのか。  
**市長** やはり、財源を確保しなければ事は成せない。「入りを量りて出づるを制す」という言葉があるが、まさに山田方谷先生の理財論にも通ずるものと思う。また、「高梁市まち・ひと・しごと総合戦略」を中心に人口減少を抑えるために地域と行政がしっかりと連携することが大切だ。そうすれば、必ず高梁市が注目され、多くの方においでいただき、また住み続けていただけるものと考えている。そういったことを最重点に全身全霊を懸けてやらせていただきたい。



**Q. 夜間人口に比べ約2000人多い昼間人口に焦点を当てた定住対策をすべきでは**  
**A. アンケート調査でニーズを調査し、施策を展開している**



ここを聞きました  
●暮らしを支える仕組みについて  
●国保の広域化について  
●定住促進について  
●LED防犯灯設置事業について

**宮田** 本市の特徴は夜間人口より昼間人口が2000人多いことである。ここに注目し定住していたためのニーズ調査を行うべきではないか。  
**市長** 平成22年の国勢調査では、通勤・通学などで、毎日3000人が市外に出て、市外から5000人が来ている。通勤圏の事業所を対象にアンケートによるニーズ調査を実施している。  
**宮田** アンケート結果にある生活環境(利便性)やレジャー施設の充実などは難しい課題だが、子育て環境の充実や土地購入や家の建設への助成、家賃補助などは、ここ数年で充実して来た。もっと積極的にアピールすべきではないか。  
**市長** 高梁の子育て施策を目に見える形で制作した、子育て応援ド



高梁市役所4階の住もうよ高梁推進課の窓口